



2025-2026 年度
8月号
NO. 429

強調月間

戦略 2032

THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO HIGASHI

CHARTERED 1988

〒135-0016 江東区東陽 2-2-20 東京 YMCA 東陽町コミュニティセンター TEL 03-3615-5565

国際会長：エドワード・オン(ツガボール) 主題「信念、愛、行動」
アジア太平洋地域会長：田上 正 (日本) 主題「信念と愛を持って行動しよう！」
東日本区理事：山下 真(十勝) 主題：「ワイズのらしさ再発見」
関東東部部長：鈴木雅博(江東) 主題：「CHANGE(変革)若者から発信！」
東京ひがしクラブ会長：鮎澤正和 主題「マンネリを楽しみながらさらに前へ！」

8月例会(納涼)

と き 2025年8月7日(木)
18:00~21:00
ところ 東陽町「焼肉田じま」
江東区東陽 4-6-16 地下1階
かいひ 5,000円

受付 田島和子
司会 須田哲史

★プログラム

開会挨拶 会長 鮎澤正和
ゲスト紹介
納涼の宴
焼肉を食べ猛暑を乗り切ろう！
料理を楽しむ懇談
各種報告
閉会の言葉



◆◇7月例会(総会)報告◇◆

7月11日(木)、7月例会(総会)は東陽町センターYMCA ホールにて開かれた。金丸書記の司会で始まりワイズソング、会長挨拶、食前の感謝を行い食事となった。身近な情報交換をしつつ食事タイムは終了。総会議事に移り、鮎澤会長から前年度活動報告、会計報告は金丸書記(会計代理)より行われ拍手をもって承認された。続いて続投する鮎澤会長より、今期の主題は「マンネリを楽しみながらさらに前へ！」とし、クラブで従来から取り組んできたプログラムを今期も積極的に取り組む。そして、ひがしクラブ高齢化が進んでいるが、年齢を言い訳にしないで、“出来ることを、出来るときに、出来る人が”で、前期に続いて活動して行くと、力強く二期目の取り組みが述べられた。次に予算案と年間行事が承認され総会議事が終了し、スマイルと各種報告が行われ閉会した。

終了後はいつもの二次会場所で、スクラムを組み続投する鮎澤会長にエールを送った。



✠ 今月の聖句 ✠

『疲れた者、重荷を負う者は、だれでもわたしのもとに来なさい。休ませてあげよう。』

— マタイによる福音書 11章 28節 —

7月例会

出席者 9名 ビジター 名
ひがし出席数 9名 ゲスト 名
メイキャップ 名
(在籍数 14名 広義会員 2名)

ひがし会員出席率 75%

スマイル

2025-2026 年度
7月
8,500円

2025-2026 年度役員

会長 鮎澤正和
副会長 金丸満雄
書記 金丸満雄
会計 田島和子
担当主事 沖 利柯

第1回関東東部評議会

7月19日(土)、2025-2026年度関東東部第1回評議会が東陽町センターYMCAホールにて開催され鮎澤会長以下沖、金丸、田島が出席した。

評議会は、相川書記の司会で開会。鈴木部長より主題「CHANGE(変革)若者から発信!」とし、クラブの減少、メンバーの激減でワイズメンズクラブ自体がなくなる危機感の中、魅力あるワイズにリーダーの育成に力を入れる。そして、若者がいつも集まるような活動、ユースの活動や事業を応援するなど、鈴木部長より今期の活動計画が述べられた。続いて各クラブ会長による活動計画・方針が発表された。休憩後、鈴木部長を議長に選出し、以下の各提出議案の審議が行われた。第1号議案:2024-2025年度会計決算・会計監査報告=承認。第2号議案:2025-2026年度予算案=一部修正し承認。第1・2号協議案:関東東部大会開催の件それに伴う部則の件=東日本区定款の変更によって部大会開催が必須ではなくなったが、協議の結果関東東部は、従来通り開催する事にする。これに伴う部則改訂が追加動議され承認された。第3号協議案:東日本区信条及びその唱和の意義を検証する件=「ワイズの信条」を唱えられることへの意見交換が行われ、それぞれクラブの対応とする。

以上議案審議が終了し、部会計からのお願いと部書記から事務手続きについて説明があり、最後にYMCAから「災害スタディ」のアピールで第1回評議会は終了した。評議会後、最寄りの居酒屋に移動し恒例の懇親会が開かれ、テーブルではワイズ談議に華が咲き、賑やかにそして和やかに交流が行われ終了した。

(評議会出席者:34名、懇親会出席者22名)



担当主事 沖 利柯

▼ウクライナ YMCA 総主事来日記念報告会

6月27日、ウクライナ YMCA のビクター セルプロフ総主事の来日記念報告会が山手コミュニティーセンターにて開催され、他 YMCA 関係者も含め 38 名が参加しました。ウクライナの現状や戦禍におけるウクライナ YMCA の活動、東京 YMCA からの募金で実現したキャンプの様子などについてお話いただきました。なお、会場にてウクライナ YMCA 支援の募金を呼びかけたところ 36,400 円が寄せられました。

▼YMCA 世界大都市会議 (YWUN)

6月29日~7月3日、大阪 YMCA がホストを担い、YMCA 世界大都市会議 (YWUN) が大阪にて開催されました。世界 31 国から総主事や CEO を中心に約 70 名が参加し、「Transformation」をテーマに、様々なプログラムが持たれました。東京 YMCA からは星野太郎総主事と松本数実(国際・総合教育事業部統括)が参加。会議の中で星野総主事が東京 YMCA の能登半島災害復興支援活動についてプレゼンテーションを行いました。なお、同会議の前後に海外 YMCA から 10 名が東京 YMCA を訪問しました。

▼2025 災害スタディ ~防災まち歩き~

9月20日(土)東陽町センターおよび、その近郊で江東区社会福祉協議会との共催で防災まち歩きを中心とした災害スタディを実施します。毎年恒例のプログラムですが地域の人たちとの絆を深める機会です。是非ご参加ください。申し込みは東陽町コミュニティーセンターまで。

▼長崎原爆被災写真パネル展

8月1日~18日まで、長崎原爆被災写真パネル展をロビーで実施します。毎年この時期平和、いのちについて考える機会としてください。皆さまのお越しをお待ちしています。

▼YMCA ホール椅子を新調します

8月中に YMCA ホールの椅子を新調します。いつも丁寧に扱っていただいて感謝ですが、今後とも同様によりしくお願いいたします。(背もたれの白いところが汚れやすいとのことです。)

★仮称「在京 12 クラブ交流会」

7月30日(木)19時より、在京ワイズ会長会幹事の伊藤幾夫さん小原史奈子さんの進行により、交流会が Zoom で行われ在京 6 クラブより 14 名が参加した。この会は東新部の呼びかけで、部を超えた交流の場として「在京ワイズ 12 クラブと東京 YMCA との連携を深めたい」との目的で毎月開催される。

今回は、9月27日開催する東京 YMCA チャリティーランの詳細案内が、東京 YMCA 会員部の熊沢佳代さんより行われた。案内のあと意見交換が行われ、各クラブメンバーの個人参加(アプリ利用したウォーキングイベント)協力で、チャリランを盛上げる事を共有した。我々ひがしメンバーも個人参加して、大会を盛り上げましょう。(歩数は気にせず楽しく参加)

詳細は、大会チラシを参照して下さい。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆



★今月の誕生日

今井 爽子メット(10日)

須田由美子メット(22日)

